

激動と衝撃の夏！たくさんの祝福と学び

最も印象に残ったのは、中高生キャンプの奉仕
 こんにちは。いつもお祈りとご支援感謝致します。や
 ってしまいました。多忙で7月号が出せませんでした。
 本当はものすごく出したかったのですが、予想を超える
 予定量と、やってみてわかったメッセージの準備の難し
 さで、かみおか新聞を作る時間がありませんでした。

しかし、このように9月号で皆さんにこの夏の祝福を
 分かち合える機会を持って感謝です。見出しに書きまし
 たが、今年の夏は本当に素晴らしい時間でした。その中
 で一番印象に残ったのは、餃子キャンプと呼ばれる中高
 生キャンプでメッセージをさせていただいたことです。
 海外に短期宣教に行った際、香港や台湾、アメリカから
 の普通の中高生が短期宣教に参加する姿をたくさん見
 て、日本もいつか中高生が短期宣教に出て行くようにな



＜写真撮影の時、「ハイチーズ」の直
 前で急に立ち上がった時の写真。＞



ったらどれだけ素晴らしいかと感じましたが、それ以来中高生の前で宣教の証をしたいと考えてい
 ました。そして今回、3泊4日の中で5回のメッセージを語らせていただく機会をいただきました。
 多くの方に祈っていただき、私も祈りながらメッセージの準備をしましたが、ほとんど初めてのメ
 ッセージづくりですし、1回30～40分程度のものを5つ準備することは、本当に難しい作業で
 した。準備をする中で示されたことは、私が語りたいことではなく、イエスさまが語りたいことは
 何かということに、ポイントを置くことでした。そのようにして、メッセージテーマは「十字架の
 道」でしたが、準備中に私自身がその十字架のこと、
 聖書のことを深く学びました。

本番ではまず私自身がとにかく楽しみました！！
 会場が軽井沢のキャンプ場なので、テンションは上がり
 まくりですし、中高生のみんなと遊んだり、話すのも
 楽しいし、キャンプスタッフの皆さんが作る料理もめ
 っちゃおいしかったです。メッセージではイエスさま
 の愛や、人生の目的について考える機会を持ち、
 語りながら私も多くを学びました。(続く)



今回、キャンプの中で特に印象的だったことは、イエスさまの愛や、私たちに与えられている人生の目的という神の計画を知り、中高生の子たちが変えられていくことを見たことです。私自身、中学生の時にイエスさまを体験し、人生が変わりましたが、それと同じようなことが今の若者たちにも起きていることに感動し、イエスさまを讃えました！主は素晴らしい！

私は、人生26年間の中で喜びや悲しみなど様々なことを経験し、また東北へ移住してからの4年間で、イエスさまを本当に近くに感じる日々を送っています。これらの人生のすべてを、メッセージの中で0歳から26歳までの証しました。このように、中高生たちの前で主がよくしてくださったことを語ることが出来たのも、東北へと送ってくださり、祈り支えてくださる皆さんのおかげです。改め感謝申し上げます。このキャンプに参加した次世代の若者がイエスさまに日々出会い続け、今度は宣教に出て行く者となるようにぜひお祈りください。また私自身も、またこのような若い世代へ、人生の目的についてや、宣教の証をする機会が与えられていくようにもお祈りください。



◀最後のメッセージの決心の時には、全員が前に出ました。感動しました！

弟子として関わっていた友人の洗礼式を行いました！

7月26日に大船渡市内の海で、友人の洗礼式を行いました。彼とは、2012年に聞き屋で出会い仲良くなりました。その後はセルにも毎回参加してくれるようになり、今年の春は一緒に大阪で開催されたYDS (Youth Disciplers Summit) にも参加しました。震災で家や家族は無事でしたが生まれ育った街の風景を失いました。しかし、こうしてどんなことがあっても愛してくださるイエスさまに出会い、内向きだった日々が変えられ、今では多くの友人が出来ました。彼は「イエスさまを信じる前と信じた後を比べると、家族関係や友人関係や毎日の楽しさなど全てがよくなった」とうれしそうに話してくれます。実際、出会った頃に比べると性格も明るくなり、積極的に新しいことにチャレンジするようになってきていると思います。

私自身、彼との関わり中で多くを学ぶことができました。1対1の個人的な時間を持つことも大事ですが、同時にコミュニティで出会い、人間関係を学ぶことも大切にしてきました。彼のように現代人は健全で心の居場所となるようなリラックスできるコミュニティを必要としていると思います。ですから、個人的に2人で会う時間以外に、グループやコミュニティ体験できるセルグループは、すごく重要でした。今回のことを通して、チームで宣教する大切さを特に学ぶことができました。

また今回は初めて、洗礼を受けました。緊張しましたが素晴らしい経験となりました。その日の夜は家に帰ってマタイ28章を読んで、自分が大宣教命令のように生きていることの喜びを噛みしめました。感謝です。



キッズケ家サマーキャンプは大成功！そしてその先へ！

7月末にキッズケ家サマーキャンプを2泊3日の日程で行いました。今回は忙しい中、山口県から田中共之先生も来てくださって、自然探索やナイトウォークなどを担当してくださいました。私が中学生の時に参加したキャンプで、自分の誰にも言っていない悩みや心の傷などを話した相手が田中先生でした。それからもずっとお世話になって仲良くさせていただいているので、今回一緒にキャンプが出来て、息もピッタリ。まさに最善の助け手でした。

キャンプも子どもたちが買い出しから調理などを担当しました。またサバイバルのスキルを身につけるために、夕飯用に魚つりをしたり、空き缶で炊くごはん、海水から作った手作りの塩でおにぎりを作って食べました。本当においしかったです。

また今回のテーマの「目標に向かって一緒に走ろう」のとおり、キャンプの中では夢や目標にどうやって向かっていくかについて考える時間を作りました。そして、これから中学生になったら新しいユースグループ「アライブ」を始めようという話もしました。中学生という大事な時期に、仲間と共に助け合い、励まし合うコミュニティづくりを目指したいと思います。

キッズケ家改め「アライブ」をこれからも応援よろしくお祈りします。



主な活動報告	7月1～3日	自己発見バイブルワークショップ（神戸）	今後の活動予定	9月20日	第三回 Wing（釜石）
	7月12日	第二回 Wing（釜石）		10月12～14日	JCMN サミット（大阪）
	7月下旬	CCMN 短期宣教チーム受け入れ		10月18～19日	WATOTO コンサート（岩手）
	8月中旬	JCMN 短期宣教チーム受け入れ		10月末	沖縄ツアー（沖縄）

祈りの課題

- ・ 夏の餃子キャンプに参加した中高生がイエスさまに日々出会い続け、今度は宣教に出て行く者となるようお祈りください。
- ・ 来年、励まし合うコミュニティ「アライブ」が無事に立て上げられて、岩手の中学生の希望となっていくようにお祈りください。
- ・ 洗礼を受けた友人の前田くんのこれからの歩みのためにお祈りください。

瀬 知行 山口県出身 平成元年8月9日生まれ 26歳 国内宣教師&保育士

瀬知行を支える会の住所：山口県山口市大内長野 633-1

ブログ：「ともだちだよブログ」<http://blog.livedoor.jp/tomotomodati/>

支援献金の方法

私の活動は皆様の支援献金によって支えられております。経済的支援にご協力して下さる方はお手数ですが、以下のいずれかの方法で口座にお振込下さい。

ゆうちょ銀行口座番号：01350-2-99626 名義：瀬知行を支える会
 他行からの振込 店名（店番）一三九（イチサンキュウ）（139）
 預金種目：当座 口座番号：0099626「瀬知行を支える会」
 郵貯振替口座番号：01350-2-99626 名義「瀬知行を支える会」

卓球研究会はじめます



ラーメン研究会というものずっとやってきて、1年半で大体市内の店を食べ尽くしてしまいましたので、8月から卓球でも研究することにしました。しかし、意外と参加者に好評。私も卓球は昔から得意なのでわりと勝って楽しい。勝てなかったら参加したくないかもしれないけど勝てるし、参加する。